

トヨタ、セラを新発売

’90年代の新しい挑戦

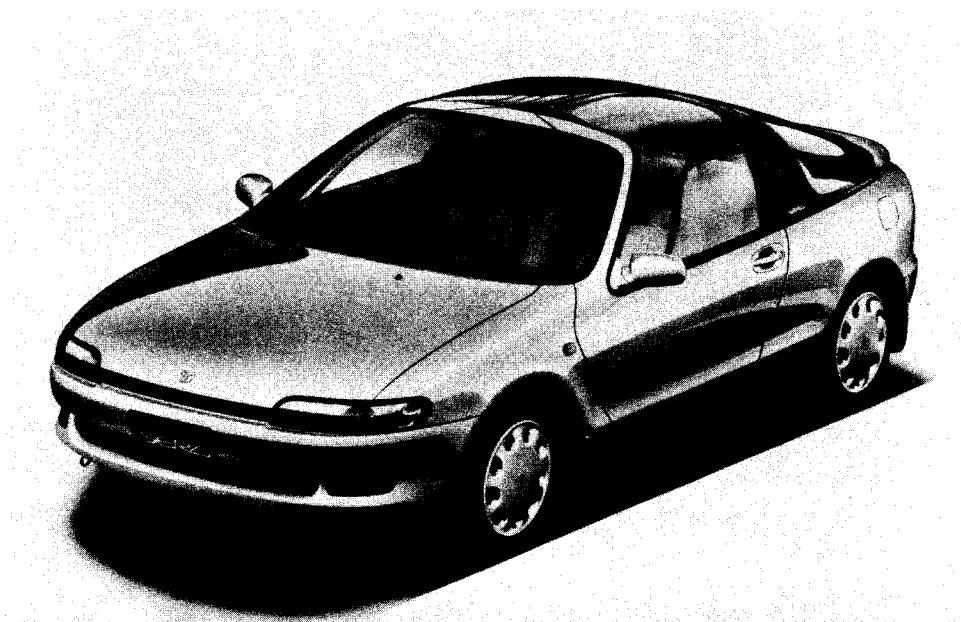
— ガルウィングドアを採用したニューライブコンパクトビークル誕生 —

トヨタ自動車(株)は、新型乗用車セラ (*) を、3月8日より全国のトヨタオート店およびトヨタビ스타店を通じて一斉に発売した。

セラは、’90年代を迎えて多様な車づくりに積極的に挑戦するトヨタからの新しい提案として、「日常生活の枠を超えた胸を躍らせるような体感」を狙いに開発された車である。

*セラ (SERA)：フランス語の *être* (エール、～である) の未来形

「未来に向けてはばたく夢のある車」との意をこめて命名



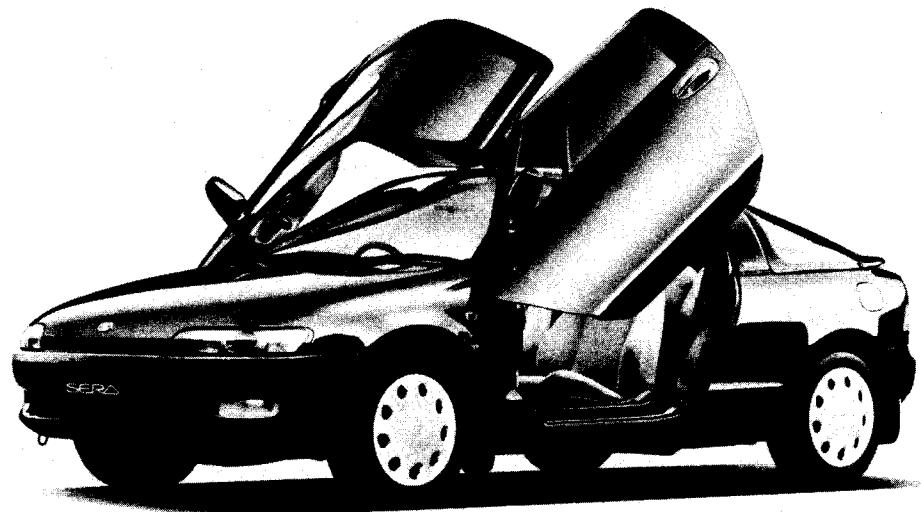
セ ラ スーパーライブサウンドシステム装着車 (E-EXY10-ACMGH(S)) '90.3

主な特長は次のとおりである。

1. ドアガラスを天井まで廻り込ませた新感覚のガルウィングドア

「あらゆる天候下でのオープン感覚の体験」という発想を実現するために、量産車としては日本で初めてドアガラスを天井まで廻り込ませたガルウィングドアを採用している。

このガルウィングドアは、気温の変化に対してドア開閉の操作力を常に一定に保つ新機構を採用するなど、極めて扱いやすいものとなっている。



セ ラ スーパーライブサウンドシステム装着車 (E-EXY10-ACMGH(S)) '90.3

2. 独創的な球体形状の外観と造形美豊かな室内デザイン

外観は、コンパクトなボディーに球体のような張りのある曲面を与えた独創的な形状となっている。

全面ガラス張りの室内（グラッシャーキャビン）は開放感に満ち溢れ、インストルメントパネルのスイッチ類からドア内張りの把手・スピーカーにいたるまでをおおらかな流れの中に合理的に配置し、新鮮で造形美豊かなデザインとなっている。

3. 第2世代ハイメカエンジンシリーズ第2弾

新開発 レーザーα-II 5E 16バルブ S エンジン搭載

ハイメカツインカムエンジンの特長である低燃費・低中速域での高トルクとスポーティツインカムの特長である高出力・高応答性を高い次元で両立させた新開発の第2世代ハイメカエンジン レーザーα-II 5E 16バルブS（5E-FHE型、1,496cc）を搭載し、走りの面でも胸のすくような動力性能を実現している。

4. 俊敏な走りを実現したシャシー

優れた動力性能を充分に活かし俊敏な走りを実現するため、新設計のサスペンションや前後1,405mmのワイドトレッドを採用している。

さらに、高性能ニューパターン（非対称パターンかつ方向性パターン）タイヤを採用した他、パワーステアリングの標準設定や4輪ABS（Anti-lock Brake System）のオプション設定などにより、優れた操縦性・走行安定性と乗り心地を実現している。

5. セラ スーパーライブ サウンドシステムなど充実した装備

ARW (Acoustic Resonance Woofer：音響共振ウーハー) を含む10スピーカーシステムと新開発のDSP (Digital Signal Processor) を採用したセラ スーパーライブ サウンドシステム装着車を設定。

また、全車オートエアコン、パワーウィンドウを標準設定とするなど装備を充実させている。

【販 売 概 要】

1. 販 売 店 全国のトヨタオート店およびトヨタビスタ店

2. 当面の月販台数 1,000台

3. 店 頭 発 表 会 3月17日（土）、18日（日）

以 上

【車両概要】

(1) ガルウィングドア

雨の日や寒い日でも開放感あふれる室内を実現するため、室内全体がガラスで覆われた全天候型オープンカーという発想をもとに、ドアガラスを天井まで廻り込ませた新しいタイプのガルウィングドアを採用している。

これは、ヒンジの位置に工夫を凝らし、フロントピラーを軸に斜め上方にはね上げる方式としたものであり、通常のドアに比べドアを全開したときのボデー側面からの張り出しが少なくすみ、乗降性に優れている。

このガルウィングドアは、新開発のドア操作力温度補償ステー(*)を採用するなど極めて扱いやすいものとなっている。

* 新開発 ドア操作力温度補償ステー

ドアを支えるダンパーステーの支持力が気温の変化に対して変動するため、温度によるオイルの体積変化を利用しピストンを上下させるドア操作力温度補償ステーをダンパーステーに連結してドアに内蔵し、ダンパーステーの作用点を変化させることでドア開閉時の操作力を一定に保っている。

(2) 外観

外観は、コンパクトなボデーに球体のような張りのある曲面を与えた独創的な形状としている。

また、次のとおり独自性のあるデザインを取り入れ、都会的で個性豊かなスタイルとしている。

- ① プロジェクターヘッドビームを採用した精悍な前面外観
- ② 軽飛行機のキャノピー（操縦士室の上の円蓋）を思わせるグラッシャーキャビン（全面ガラス張りの客室）

- ③ ルーフからセンターピラーにかけて大型樹脂ブラックパネルを採用したツートンカラーのキャビン
- ④ 窓枠を廃し全面ガラス張りとした大型のリヤパノラミックハッチ（リヤハッチ：後部扉）
- ⑤ リヤパノラミックハッチと一体的デザインの大型リヤspoイラー

外銅色には、丸く張りのあるボディを活かす透明感、深み感、上質感を演出するために、新開発色6色を採用。

(3) 室 内

全面ガラス張りの室内は開放感に満ち溢れ、インストルメントパネルのスイッチ類からドア内張りの把手・スピーカーにいたるまでをおおらかな流れの中に合理的に配置し、新鮮で造形美豊かなデザインとしている。

① インストルメントパネル

クラスター部（メーター周りのスイッチ操作部）とメーターフード部を一体的な造形とするとともに、ハンドルからそのまま手をのばした位置にスイッチ類を配置するなど、デザイン的にも機能的にも独自性のあるデザインとしている。

② ドア内張り

ガルウィングドアの室内からの開閉時における操作性をあらゆる角度から検討し、把手の位置を人間工学的に最適の位置に設定。
また、把手とドア内張り本体を一体成形とし、さらにスピーカーも一体的に組み込んだ流れるような造形としている。

③ 内張り天井

全面ガラス張りの室内を活かすためTバー部に格納可能なサンバイザーを設定した他、ドアガラスの天井部分を必要に応じて覆うための脱着式ルーフサンシェードを設定している。

④ フロントシート

背もたれとヘッドレストを一体式とし、機能的で優美なビオラ フォルムシート（楽器のビオラのような形状のシート）を採用している。

⑤ リヤシート

シートバックを倒すことにより、ラゲージルームも活かして様々な使い方ができる多目的なスペースとしている。

全面ガラス張りの室内であるため、空調装備が不可欠であり、全車に高性能オートエアコンを標準装備としている。

(4) エンジン

走りの面でも胸のすくような動力性能を実現するために、第2世代ハイメカエンジンシリーズ第2弾新開発 レーザーα-II 5E 16バルブS（5E-FHE型）を搭載している。

このエンジンは、ハイメカツインカム機構の採用によるコンパクトな燃焼室の実現に加え、よりストレートな縦型で細径の吸気ポートの採用に

[5 E-FHE 主要諸元]

排 气 量	1,496cc
最 高 出 力	110ps/6,400rpm
最 大 ト ル ク	13.5kg·m/5,200rpm
10モード燃費	14.6km/l [M/T]

による吸気慣性効果の活用や、デュアル排気システムの採用による排気脈動の利用などにより、全域にわたり吸排気効率を画期的に向上させている。

これにより、ハイメカツインカムの特長である常用回転域での高トルクおよび低燃費を一層向上させるとともに、スポーティツインカムの特長である高出力・高応答性をも高いレベルで実現している。

(5) シャシー

サスペンションはフロントにマクファーソンストラット式、リヤにトレーリングツイストビーム式を新設計するとともに、フロント、リヤともに1,405mmのワイドトレッドを採用し、優れた操縦性・走行安定性と乗り心地を実現している。

また、タイヤは旋回時の外輪駆動力を向上させるために外側の接地面積を多くした非対称パターンと、濡れた路面での排水性に優れた方向性パターンを同時に採用した高性能ニューパターンタイヤを採用している。

さらに、全車パワーステアリングを標準設定し操作フィーリングの向上を図っているほか、滑りやすい路面での制動時に威力を発揮する4輪ABS(Anti-lock Brake System)をオプション設定(リヤディスクブレーキとセット)している。

(6) ボデー

ガルウィングドアやリヤパノラミックハッチなどの複雑な構造を実現するために、CAD(Computer Aided Design)を最大限に活用し、高精度で軽量かつ剛性の高いボデーをつくりあげている。

また、ボデー外板に液圧プレス成形法(*)を採用し、滑らかな曲面形状の外観を実現している。

* 液圧プレス成形法

上型に金型、下型に液体(水)を用いてプレスする方法。

液体の一部に圧力を加えると、その圧力が液体に均一に伝わるというパスカルの原理を応用したもの。

(7) オーディオ

重低音の再生に優れた A R W (Acoustic Resonance Woofer：音響共振ウーハー) を含む10スピーカーシステムと、アンプからの音声信号をデジタル信号処理することにより、選択したモードに合わせてセンタースピーカーと上下角度可変リヤスピーカーからの初期反射音と残響音を生成する D S P (Digital Signal Processor) とを併せて採用した セラ スーパーライブ サウンドシステム を新開発し搭載している（装着車を設定）。

これにより、従来にない臨場感溢れる音響空間を創出している。

メーカー希望小売価格（消費税は含まず）

(応急タイヤ、標準工具一式付、単位：千円)

	エンジン	ミッション	東京	名古屋	大阪
セラ	5 E-FHE	5 M/T	1,600	1,595	1,600
		4 A/T	1,675	1,670	1,675
スーパー ライブ サウンドシステム 装着車	5 E-FHE	5 M/T	1,806	1,801	1,806
		4 A/T	1,881	1,876	1,881

◎掲載写真

- 4 A/Tは2ウェイOD付。
- 全車オートエアコン、パワーステアリング、パワーウィンドウを標準装備。

トヨタセラ主要諸元一覧

■車両型式・性能・重量

車両型式	5速マニュアル	E-E XY10-ACMGH
	2ウェイOD付4速フルオートマチック (ロックアップ付)	E-E XY10-ACPGH
車両重量 *	kg	(890) <930>
車両総重量 *	kg	(1,110) <1,150>
最小回転半径	m	4.6
燃料消費率	60m/h定地走行(運輸省届出値) km/l	(25.2) <22.0>
	10モード走行(運輸省審査値) km/l	(14.6) <12.0>

●()はマニュアル車、< >はオートマチック車。

●* 4輪ABSをオプション装着した場合、+10kg。
セラスパーライブサウンドシステム装着車は、+20kg。

■変速比・減速比

	5速マニュアル	2ウェイOD付4速フルオートマチック (ロックアップ付)
第1速	3.166	3.643
第2速	1.904	2.008
第3速	1.310	1.296
第4速	0.969	0.892
第5速	0.725	—
後退	3.250	2.977
減速比	4.312	2.962

■寸法・定員

全長	mm	3,860
全幅	mm	1,650
全高	mm	1,265
ホイールベース	mm	2,300
トレッド	前 mm	1,405
	後 mm	1,405
最低地上高	mm	145
室内	長 mm	1,675
	幅 mm	1,380
	高 mm	1,055
乗車定員	名	4

■エンジン

型式	1500E FI-S	
種類	5E-FHE	
内径×行程	mm×mm 74.0×87.0	
総排気量	cc 1,496	
圧縮比	9.8	
最高出力	ps/r.p.m.	ネット 110/6,400
最大トルク	kg-m/r.p.m.	13.5/5,200
燃料供給装置	EFI	
燃料タンク容量	l	40
使用燃料	ガソリン	

■ステアリング・サスペンション・ブレーキ

ステアリング		ラック&ピニオン
サスペンション	前	ストラット式コイルスプリング(スタビライザー付)
	後	トーションビーム式コイルスプリング(スタビライザー付)
ブレーキ	前	ベンチレーテッドディスク
	後	リーディング・トレーリング *

* 4輪ABSをオプション装着した場合はディスク。

■内外配色一覧表

外銅色	内装色	ウインドウガラス
ダークグレーマイカメタリック<188>	ブルーグレー	ブルー
シルバーオパールメタリック<189>	グレイッシュ	プロンズ
ワインレッドマイカ<3J8>	グレイッシュ	プロンズ
グリニッシュイエローマイカメタリック<569>	グレイッシュ	プロンズ
ライトターコイズマイカメタリック<743>	ブルーグレー	ブルー
ミディアムブルーマイカメタリック<8H7>	ブルーグレー	ブルー

●リヤスピナーは全車ブラック。